



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年10月28日

上場会社名 東京瓦斯株式会社 上場取引所 東 名  
 コード番号 9531 URL <http://www.tokyo-gas.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 広瀬 道明  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部 (氏名) 富田 成己 TEL 03-5400-7736  
 連結決算グループマネージャー  
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 平成28年11月30日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有  
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	707,780	△21.5	36,207	△67.1	34,384	△67.9	26,496	△67.1
28年3月期第2四半期	901,418	△12.6	110,061	47.6	107,000	47.4	80,600	41.3

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 1,202百万円 (△98.5%) 28年3月期第2四半期 82,461百万円 (84.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	11.42	—
28年3月期第2四半期	33.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	2,078,319	1,055,953	50.3
28年3月期	2,251,518	1,115,172	48.9

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 1,045,218百万円 28年3月期 1,100,271百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	5.00	—	6.00	11.00
29年3月期	—	5.50	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	5.50	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,596,000	△15.3	56,000	△70.8	48,000	△74.6	41,000	△63.4	17.76

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
通期	2,185,000	1,027,000	46.3

(参考) 自己資本 1,011,000百万円

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期2Q	2,302,856,295株	28年3月期	2,396,778,295株
② 期末自己株式数	29年3月期2Q	6,752,413株	28年3月期	6,700,416株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期2Q	2,320,685,124株	28年3月期2Q	2,405,900,019株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、上記予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

2. 決算補足説明資料は、当社ホームページにも掲載することとしています。

※ 平成29年3月期の個別業績予想  
(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,403,000	△16.4	30,000	△80.6	37,000	△77.4	61,000	△34.8	26.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
(3) 追加情報	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(四半期連結損益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	8
(四半期連結包括利益計算書)	
(第2四半期連結累計期間)	9
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11
4. 補足情報	13
(1) 四半期個別決算経営成績	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、前第2四半期連結累計期間との比較については、変更後の報告セグメントに基づいています。変更の内容は、12ページ「(注) 報告セグメントの変更等に関する事項」に記載しています。

当第2四半期連結累計期間(28年4月～9月)のガス販売量は、既存のお客さまの使用量の減少等により業務用需要が減少したものの、他事業者向け供給が供給先事業者の需要増等により増加したこと等から、前年同四半期比0.4%増の7,210百万m<sup>3</sup>となりました。原油価格下落影響等に伴う原料費調整による売上単価減等があったため、都市ガス売上高は同26.0%減の4,622億円となりました。

この都市ガス売上高の減少に加え、エネルギー関連(LNG販売、ガス器具販売等)売上高が減少したこと等を受け、連結売上高は同21.5%減の7,077億円となりました。

営業費用については経営効率化の一層の推進を図り、費用の抑制に最大限の努力を重ねてきたことに加え、原油価格下落影響等から都市ガス原材料費が減少したこと、並びにエネルギー関連(LNG販売、ガス器具販売等)費用が減少したこと等により、同15.1%減の6,715億円となりました。

この結果、営業利益は同67.1%減の362億円、経常利益は同67.9%減の343億円となりました。これに加え、特別利益として投資有価証券売却益29億円を計上し、法人税等を計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は同67.1%減の264億円となりました。

売上高については都市ガス事業の売上高がその大半を占めているため、事業の性質上気温等の影響により著しい季節的変動があります。

## (平成29年3月期第2四半期連結累計期間ガス販売量)

			当第2四半期 連結累計期間 (28.4～28.9)	前第2四半期 連結累計期間 (27.4～27.9)	増減	増減率 (%)
お客さま件数		千件	11,448	11,315	133	1.2
ガス 販売量	家庭用	m <sup>3</sup>	21.73	22.21	△0.48	△2.2
		百万m <sup>3</sup>	1,268	1,276	△8	△0.6
	業務用	百万m <sup>3</sup>	1,296	1,317	△21	△1.6
		工業用	百万m <sup>3</sup>	3,612	3,607	5
	計	百万m <sup>3</sup>	4,908	4,924	△16	△0.3
	他事業者向け供給	百万m <sup>3</sup>	1,034	984	50	5.1
	合計	百万m <sup>3</sup>	7,210	7,184	26	0.4
平均気温		℃	21.5	21.4	0.1	—

(注) ① 家庭用上段数値は、調定1件当たり販売量(m<sup>3</sup>/件・月)

② 業務用は、商業用、公用及び医療用

③ ガス販売量は45MJ(メガジュール)/m<sup>3</sup>

④ 平均気温は、お客さまそれぞれの、ご使用期間(前月の検針日から当月の検針日まで)における気温を平均したもの。

上記注記は、以後の記載においてすべて同じです。

## (為替レート及び原油価格)

	当第2 四半期連結 累計期間	前第2 四半期連結 累計期間	増減		当第2 四半期連結 累計期間	前第2 四半期連結 累計期間	増減
為替レート (円/\$)	105.25	121.87	△16.62	原油価格 (\$/bbl)	43.75	58.84	△15.09

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

28年3月期末に比べ、総資産は、自己株式の取得及び社債の償還等による現金及び預金の減少、季節要因による受取手形及び売掛金残高の減少等により1,732億円減少し、2兆783億円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上(264億円)等により増加したものの、自己株式の市場買付(409億円)及び剰余金の配当(143億円)等により減少し、1兆559億円となりました。

総資産の減少率に比べ、自己資本(株主資本及びその他の包括利益累計額の合計)の減少率が小さかった結果、自己資本比率は50.3%と1.4ポイント上昇しました。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

28年7月29日公表の29年3月期第1四半期決算短信に記載した連結業績予想に対して、前提となる10月以降の経済フレームにつき、為替レート見通し(平均105円/\$)、及び原油価格見通し(平均45\$/bb1)については変更していません。これにより、通期の為替レート見通しは105.13円/\$、通期の原油価格見通しは44.38\$/bb1となります。

その結果、連結業績予想については、当社及び連結子会社の業績予想の修正により、売上高は50億円増の1兆5,960億円、営業利益は80億円増の560億円、経常利益は80億円増の480億円、親会社株主に帰属する当期純利益は60億円増の410億円と、それぞれ前回業績予想を上回る見通しです。

当社の個別業績予想については、同じく28年7月29日公表の29年3月期第1四半期決算短信に記載した個別業績予想に対して、ガス販売量が増加したこと等により、売上高は100億円増の1兆4,030億円、営業利益は40億円増の300億円、経常利益は30億円増の370億円、当期純利益は20億円増の610億円と、それぞれ前回業績予想を上回る見通しです。

## ①連結決算

[ガス販売量見通し]

			28年度見通し	27年度実績	増減	増減率(%)
ガス 販売量	家庭用	百万m <sup>3</sup>	3,526	3,365	161	4.8
	業務用	百万m <sup>3</sup>	2,702	2,678	24	0.9
	工業用	百万m <sup>3</sup>	7,209	7,233	△24	△0.3
	計	百万m <sup>3</sup>	9,911	9,911	0	△0.0
	他事業者向け供給	百万m <sup>3</sup>	2,198	2,161	37	1.7
	合計	百万m <sup>3</sup>	15,634	15,436	198	1.3
平均気温		℃	16.1	16.6	△0.5	—

[収支見通し]

(単位：億円)

	売上高		営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
	都市ガス	都市ガス以外			
28年度見通し	15,960	10,326	560	480	410
27年度実績	18,846	12,946	1,920	1,888	1,119
増減	△2,886	△2,620	△1,360	△1,408	△709
増減率(%)	△15.3	△20.2	△70.8	△74.6	△63.4

(注) 事業間の内部売上高は都市ガス以外の欄で調整しています。

## ②個別決算

[ガス販売量見通し]

			28年度見通し	27年度実績	増減	増減率 (%)
ガス 販売量	家庭用	百万m <sup>3</sup>	3,471	3,263	208	6.4
	業務用	百万m <sup>3</sup>	2,636	2,520	116	4.6
	工業用	百万m <sup>3</sup>	7,101	7,052	49	0.7
	計	百万m <sup>3</sup>	9,737	9,572	165	1.7
	他事業者向け供給	百万m <sup>3</sup>	2,231	2,397	△166	△6.9
	合計	百万m <sup>3</sup>	15,439	15,232	207	1.4

[収支見通し]

(単位：億円)

	売上高			営業利益	経常利益	当期純利益
		ガス	ガス以外			
28年度見通し	14,030	10,030	4,000	300	370	610
27年度実績	16,773	12,586	4,187	1,550	1,640	935
増 減	△2,743	△2,556	△187	△1,250	△1,270	△325
増減率(%)	△16.4	△20.3	△4.5	△80.6	△77.4	△34.8

[為替レート及び原油価格]

	28年度見通し	27年度実績	増減		28年度見通し	27年度実績	増減
為替レート (円/\$)	105.13	120.17	△15.04	原油価格 (\$/bbl)	44.38	48.73	△4.35

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率等を乗じて計算しています。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しています。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微です。

### (3) 追加情報

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しています。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	241,842	237,161
供給設備	550,713	538,586
業務設備	59,560	51,897
その他の設備	351,950	391,307
休止設備	316	316
建設仮勘定	107,685	139,040
有形固定資産合計	1,312,068	1,358,309
無形固定資産		
のれん	841	2,277
その他無形固定資産	136,348	64,277
無形固定資産合計	137,189	66,555
投資その他の資産		
投資有価証券	179,410	159,900
長期貸付金	24,013	22,697
退職給付に係る資産	229	23
繰延税金資産	40,447	37,973
その他投資	34,741	34,742
貸倒引当金	△394	△1,892
投資その他の資産合計	278,447	253,444
固定資産合計	1,727,705	1,678,309
流動資産		
現金及び預金	170,262	84,007
受取手形及び売掛金	201,344	157,205
リース債権及びリース投資資産	24,054	25,604
商品及び製品	3,501	2,496
仕掛品	10,784	19,890
原材料及び貯蔵品	46,525	44,605
繰延税金資産	8,004	9,628
その他流動資産	59,808	56,894
貸倒引当金	△472	△321
流動資産合計	523,812	400,010
資産合計	2,251,518	2,078,319

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
固定負債		
社債	284,997	284,997
長期借入金	363,393	345,193
繰延税金負債	11,321	11,352
退職給付に係る負債	89,405	84,054
ガスホルダー修繕引当金	3,455	3,458
保安対策引当金	466	448
器具保証引当金	9,538	9,903
債務保証損失引当金	1,678	—
資産除去債務	10,695	9,730
その他固定負債	24,490	24,491
固定負債合計	799,443	773,630
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	47,044	21,923
支払手形及び買掛金	82,352	70,768
短期借入金	16,512	11,014
未払法人税等	28,914	19,430
繰延税金負債	1	—
資産除去債務	53	28
その他流動負債	162,023	125,568
流動負債合計	336,903	248,735
負債合計	1,136,346	1,022,366
純資産の部		
株主資本		
資本金	141,844	141,844
資本剰余金	1,878	1,883
利益剰余金	910,353	879,427
自己株式	△4,441	△3,050
株主資本合計	1,049,634	1,020,105
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	26,298	24,210
繰延ヘッジ損益	△2,573	△2,396
為替換算調整勘定	44,945	12,944
退職給付に係る調整累計額	△18,033	△9,645
その他の包括利益累計額合計	50,636	25,113
非支配株主持分	14,900	10,735
純資産合計	1,115,172	1,055,953
負債純資産合計	2,251,518	2,078,319

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	901,418	707,780
売上原価	581,036	446,572
売上総利益	320,381	261,208
供給販売費及び一般管理費		
供給販売費	178,616	193,384
一般管理費	31,703	31,616
供給販売費及び一般管理費合計	210,320	225,000
営業利益	110,061	36,207
営業外収益		
受取利息	303	360
受取配当金	1,103	1,515
持分法による投資利益	779	891
雑収入	3,878	3,456
営業外収益合計	6,064	6,223
営業外費用		
支払利息	6,039	5,526
雑支出	3,085	2,521
営業外費用合計	9,125	8,047
経常利益	107,000	34,384
特別利益		
投資有価証券売却益	—	2,916
特別利益合計	—	2,916
特別損失		
投資有価証券評価損	2,620	—
特別損失合計	2,620	—
税金等調整前四半期純利益	104,380	37,301
法人税等	23,276	10,550
四半期純利益	81,104	26,750
非支配株主に帰属する四半期純利益	503	253
親会社株主に帰属する四半期純利益	80,600	26,496

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益	81,104	26,750
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,655	△2,110
繰延ヘッジ損益	△70	349
為替換算調整勘定	3,157	△26,929
退職給付に係る調整額	749	8,380
持分法適用会社に対する持分相当額	176	△5,236
その他の包括利益合計	1,357	△25,547
四半期包括利益	82,461	1,202
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	81,965	972
非支配株主に係る四半期包括利益	496	230

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

## ①自己株式の取得

当社は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得のための市場買付を以下のとおり実施しました。

なお、平成28年7月1日までの買付をもって、平成28年4月28日開催の取締役会において決議した自己株式の取得について、取得を終了しました。

- ・買付期間 平成28年5月10日から平成28年7月1日まで(約定ベース)
- ・買付株式数 93,922千株
- ・買付総額 40,999百万円
- ・買付方法 東京証券取引所における指定金外信託による市場買付

## ②自己株式の消却

当社は、平成28年7月29日に開催した取締役会において、会社法第178条の規定に基づき自己株式を消却することを決議し、以下のとおり実施しました。

- ・消却する株式の種類 当社普通株式
- ・消却する株式の数 93,922千株(消却前の発行済株式の総数に対する割合3.92%)
- ・消却実施日 平成28年8月16日

(セグメント情報等)

(報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報)

前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	都市ガス	電力	海外	エネルギー 関連	不動産	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	601,491	61,518	13,795	204,802	9,122	890,730	10,687	901,418	—	901,418
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	22,915	192	41	46,582	10,141	79,872	24,615	104,487	△104,487	—
計	624,406	61,710	13,836	251,384	19,263	970,603	35,302	1,005,906	△104,487	901,418
セグメント利益										
営業利益	102,198	6,999	1,993	14,753	3,336	129,280	1,429	130,710	△20,648	110,061
持分法による 投資利益又は 損失(△)	—	—	763	—	—	763	15	779	—	779
計	102,198	6,999	2,757	14,753	3,336	130,044	1,444	131,489	△20,648	110,841

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報処理サービス事業、船舶事業、クレジット・リース事業等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△20,648百万円には、セグメント間取引消去839百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△21,487百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損益に持分法による投資損益を加減した金額と調整を行っています。

当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	都市ガス	電力	海外	エネルギー 関連	不動産	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	443,723	64,941	13,009	166,481	9,641	697,796	9,983	707,780	—	707,780
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	18,521	52	13	39,442	10,568	68,597	28,961	97,559	△97,559	—
計	462,244	64,993	13,023	205,923	20,209	766,394	38,945	805,339	△97,559	707,780
セグメント利益										
営業利益	43,521	2,159	512	7,174	4,308	57,677	745	58,422	△22,214	36,207
持分法による 投資利益又は 損失(△)	—	—	892	—	—	892	—	891	—	891
計	43,521	2,159	1,405	7,174	4,308	58,569	744	59,313	△22,214	37,099

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、情報処理サービス事業、船舶事業、クレジット・リース事業等を含んでいます。
2. セグメント利益の調整額△22,214百万円には、セグメント間取引消去1,144百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△23,358百万円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費です。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損益に持分法による投資損益を加減した金額と調整を行っています。

## (注) 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、チャレンジ2020ビジョンの実現を図るため、グループ経営管理のあり方を検討し、平成28年度より新たなグループ経営管理の仕組みを導入することとしました。このため、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを、「都市ガス」、「電力」、「海外」、「エネルギー関連」及び「不動産」に変更しています。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントに基づき作成したものを記載しています。

## 4. 補足情報

## (1) 四半期個別決算経営成績

(平成29年3月期第2四半期累計期間ガス販売量)

			当第2四半期 累計期間 (28.4~28.9)	前第2四半期 累計期間 (27.4~27.9)	増減	増減率 (%)	
お客さま件数		千件	11,302	11,009	293	2.7	
ガス 販売量	家庭用	m <sup>3</sup>	21.63	22.09	△0.46	△2.1	
		百万m <sup>3</sup>	1,243	1,236	7	0.6	
	業務用	百万m <sup>3</sup>	1,263	1,243	20	1.6	
		工業用	百万m <sup>3</sup>	3,557	3,521	36	1.0
	計		百万m <sup>3</sup>	4,819	4,764	55	1.2
	他事業者向け供給		百万m <sup>3</sup>	1,058	1,090	△32	△2.9
	合計		百万m <sup>3</sup>	7,121	7,089	32	0.4
平均気温		℃	21.5	21.4	0.1	—	

(平成29年3月期第2四半期累計期間収支実績)

(単位：億円)

収益					費用				
			対前第2 四半期累計 期間増減	増減率 (%)				対前第2 四半期累計 期間増減	増減率 (%)
製品売上	ガス売上	4,488	△1,589	△26.1	営業費	売上原価	2,300	△1,160	△33.5
		2,058				188	10.1		
		計				4,358	△972	△18.2	
その他 売上	受注工事	176	4	2.4	その他 費用	受注工事	178	5	2.8
	器具販売等	514	△78	△13.3		器具販売	456	△70	△13.3
	附帯事業	1,093	△106	△8.8		附帯事業	1,047	△23	△2.2
	計	1,784	△180	△9.2		計	1,682	△88	△5.0
総売上高		6,272	△1,769	△22.0	総費用		6,040	△1,061	△14.9
					営業利益		232	△708	△75.3
営業外収益		158	40	33.6	営業外費用		70	0	△1.0
					経常利益		321	△667	△67.5
特別利益		317	317	—	特別損失		—	△25	△100.0
					四半期純利益		550	△226	△29.1

(注) ① 売上原価の中の原材料費は2,098億円(対前第2四半期累計期間△1,227億円、△36.9%)です。

② 営業外費用の支払利息等は48億円(対前第2四半期累計期間△5億円、△8.9%)です。

以上